

**「国道4号 伊達拡幅」  
令和6年3月9日（土）に全線4車線完成！  
～4車線化により様々な効果が発現～**

国土交通省が事業を進めてまいりました国道4号伊達拡幅（延長9.1km）のうち、国見町役場前交差点から国見町大字石母田までの延長1.6kmが、**令和6年3月9日（土）**に4車線開通することとなりましたのでお知らせいたします。これにより、昭和56年度より事業を進めてまいりました伊達拡幅事業が完了する事となります。

《今回の開通による主な整備効果》

- 4車線化により走行性向上を実現
- 国道4号沿線における産業振興を支援
- 広域的な観光振興や地域の活性化を支援

1. 日 時：令和6年3月9日（土）午前10時

※天候等の理由により日時に変更が生じる可能性があります。

※交通開放は順次段階的に行いますので、通行の際は現地の案内に従い、安全に走行願います。

2. 区 間：国見町役場前交差点～国見町大字石母田まで  
（延長1.6km）【別紙参照】

【発表記者会：福島県政記者記者クラブ、福島市政記者クラブ】

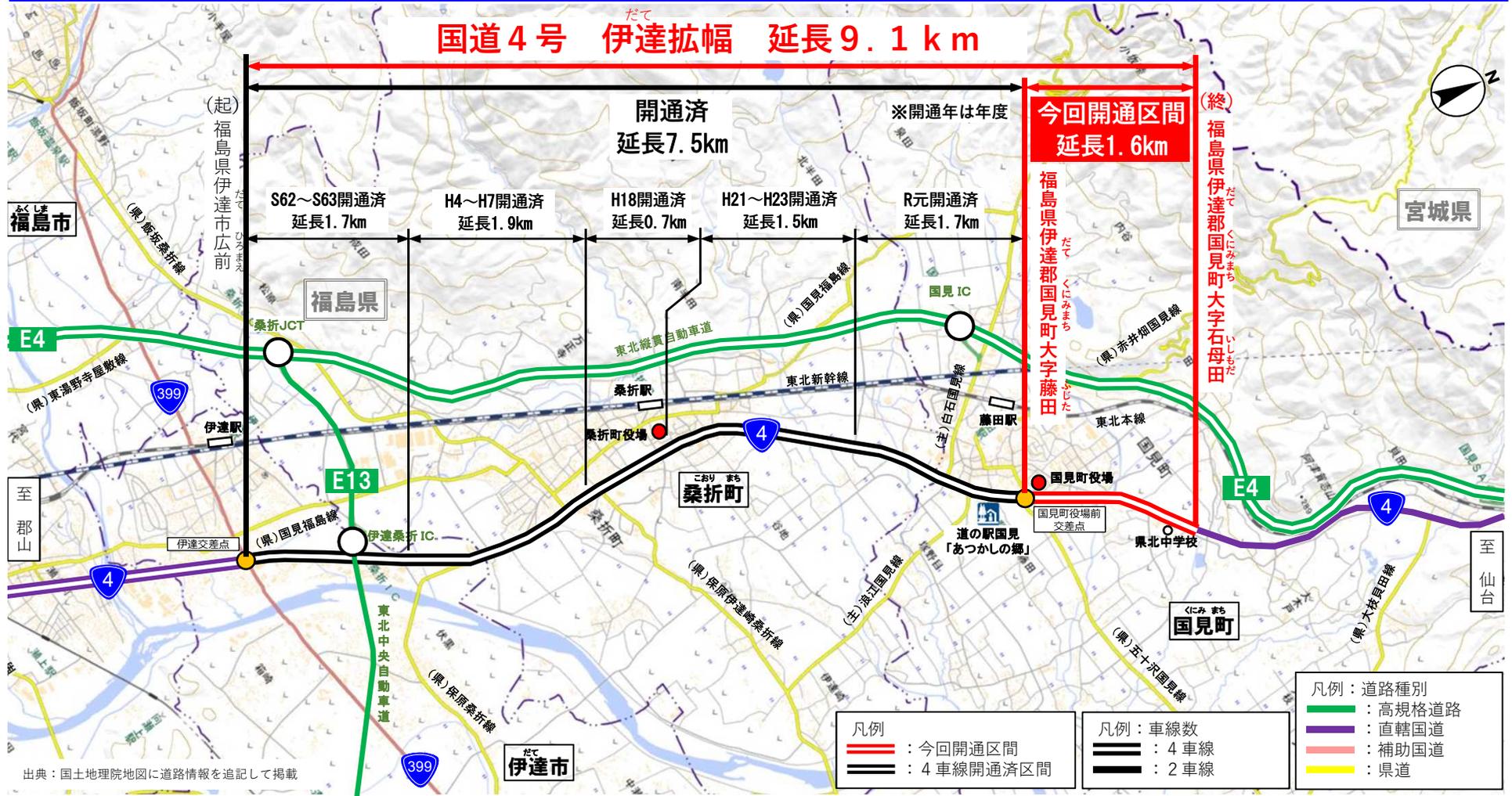
<問い合わせ先>

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所 TEL 024-546-4331(代表)

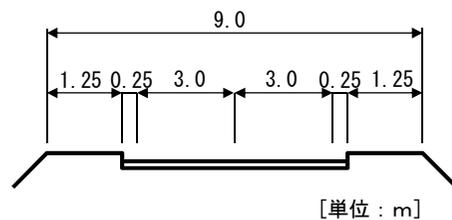
副 所 長 伊藤 英和 （内線205）  
工務第二課長 荒谷 義成 （内線411）

# 国道4号 伊達拡幅 位置図

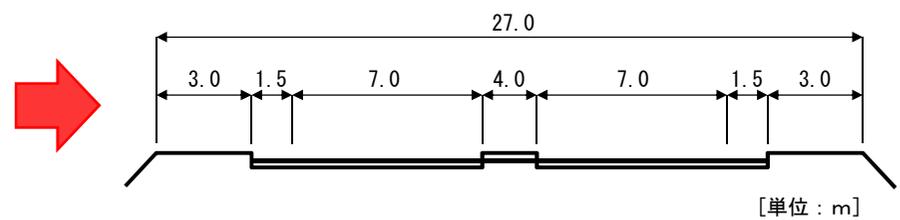
別紙



標準横断面図(拡幅前)



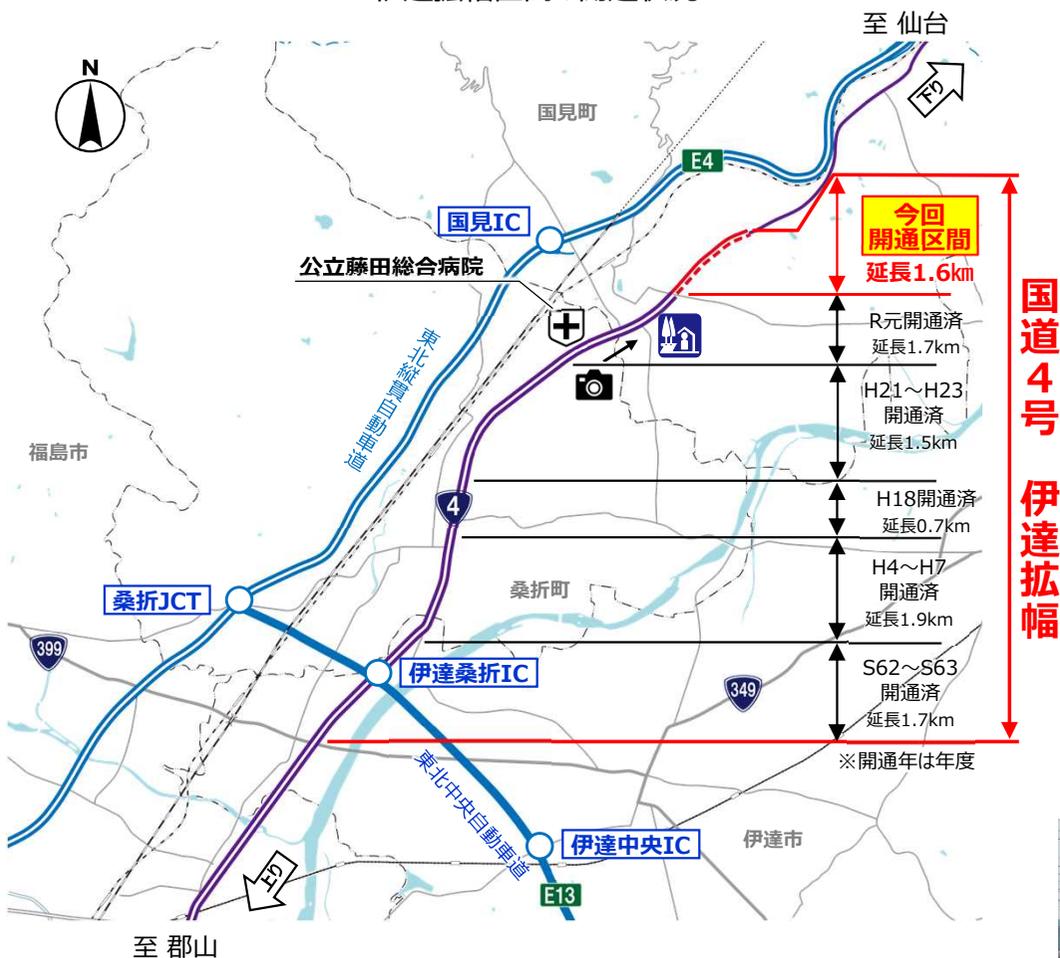
標準横断面図(拡幅後)



# 4車線化により走行性向上を実現

- 伊達拡幅区間における交通量は、約40年で約3倍に増加。一方、旅行速度は4車線整備により約3割向上。
- 4車線化の進展により、円滑な走行環境が確保され、通勤時における走行性向上を実現。

## ▼伊達拡幅区間の開通状況



## ▼伊達拡幅区間の交通状況の推移



資料：全国道路・街路交通情勢調査  
 [交通量] センサス区間の断面交通量、[旅行速度] 混雑時旅行速度  
 ※S55交通量(台/日)…12h交通量に昼夜率を乗じて算出

## ▼伊達拡幅区間の交通状況



資料：H21.9撮影

資料：R6.1撮影

### 【公立藤田総合病院の声】

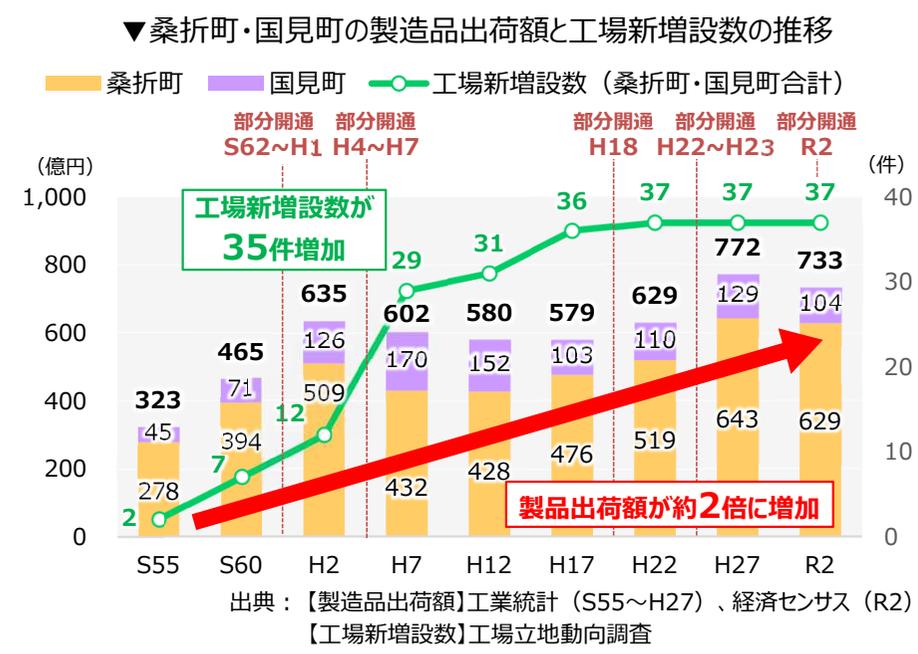
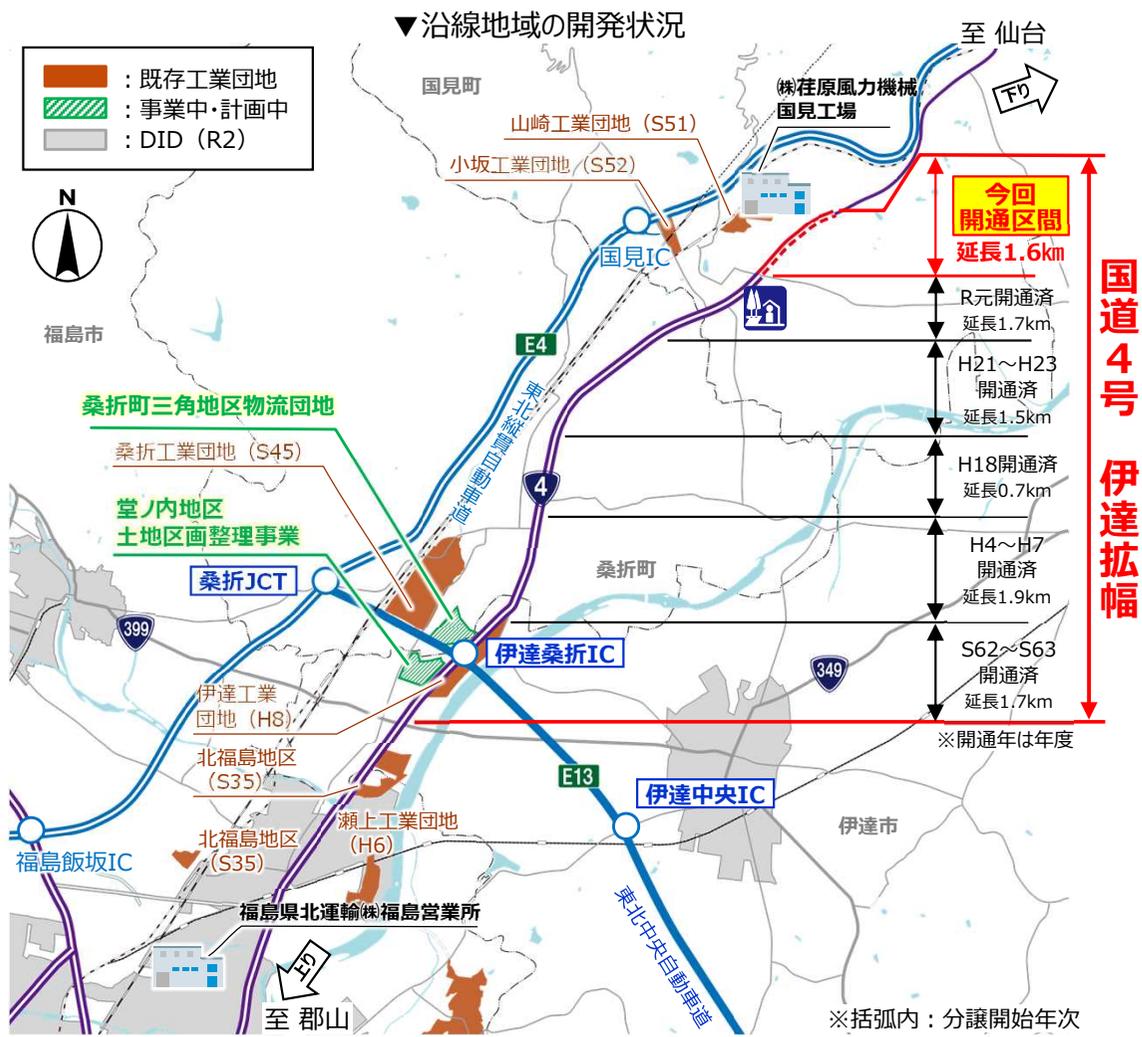
- ドクターや病院のスタッフの多くが福島市から自動車通勤をしています。これまでの4車線化によって渋滞が緩和され走行がスムーズになったと実感しています。
- 白石市方面から車通勤する職員もあり、今回の開通により、通勤時間が短縮されることを期待しております。

資料：R5.10ヒアリング



# 国道4号沿線における産業振興を支援

- 国道4号伊達拡幅の沿線地域では、工業団地が立地し、約40年間で工場新增設数が35件増加、製造品出荷額も約2倍に増加。
- 伊達拡幅の整備によって、米沢市からの雇用確保や相馬方面の企業との取引を検討できるようになり、国道4号沿線における産業振興を支援。



## 【福島県北運輸(株)福島営業所の声】

昔は桑折町や国見町の2車線区間でよく渋滞していましたが、4車線化の進展により、**国見町方面への輸送は大変スムーズにできています。**

資料：R5.9ヒアリング

## 【(株)荏原風力機械国見工場の声】

伊達桑折ICまで4車線で整備されるため、東北中央自動車道へのアクセスが良好となり、**米沢市からの雇用確保につながっている。**今後、**相馬方面に立地する企業との取引を検討していきたい。**

資料：R6.2ヒアリング



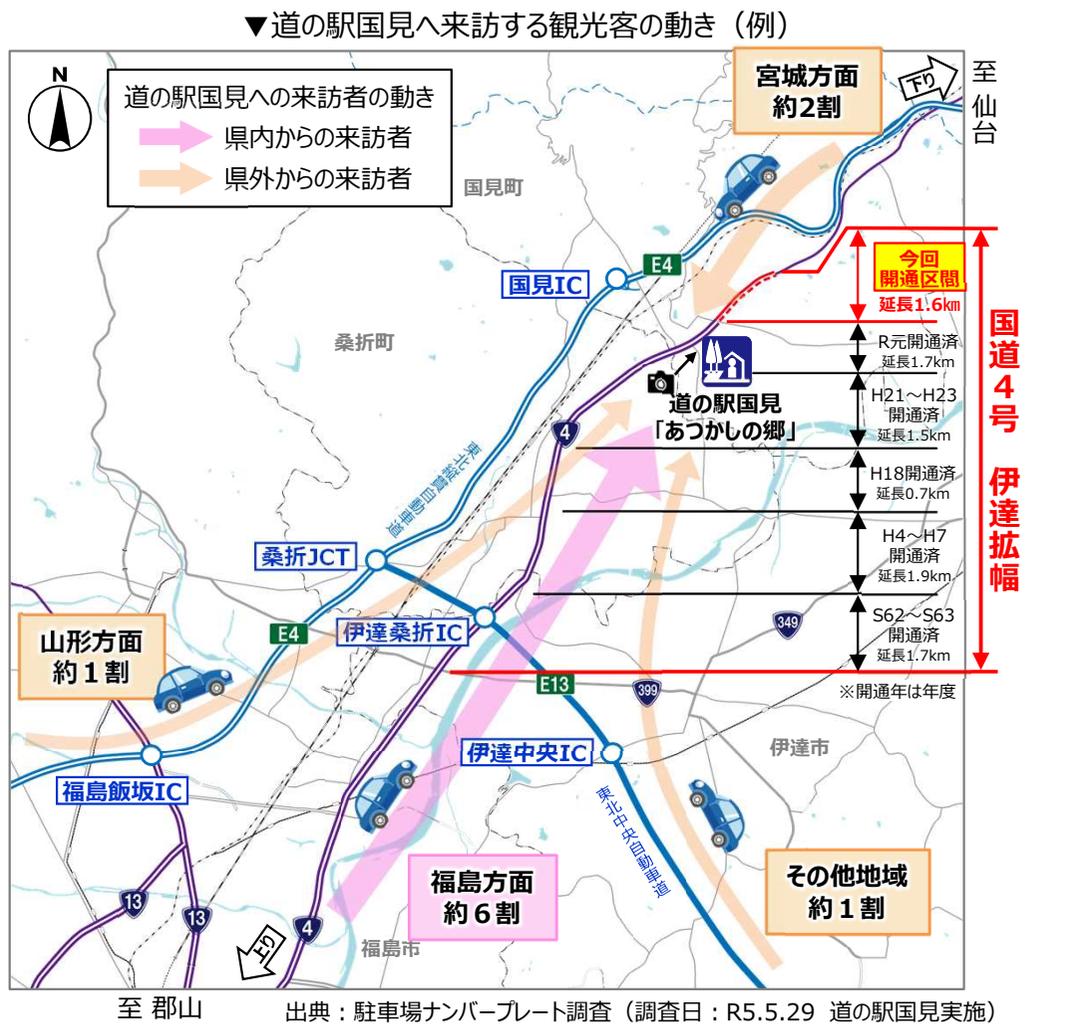
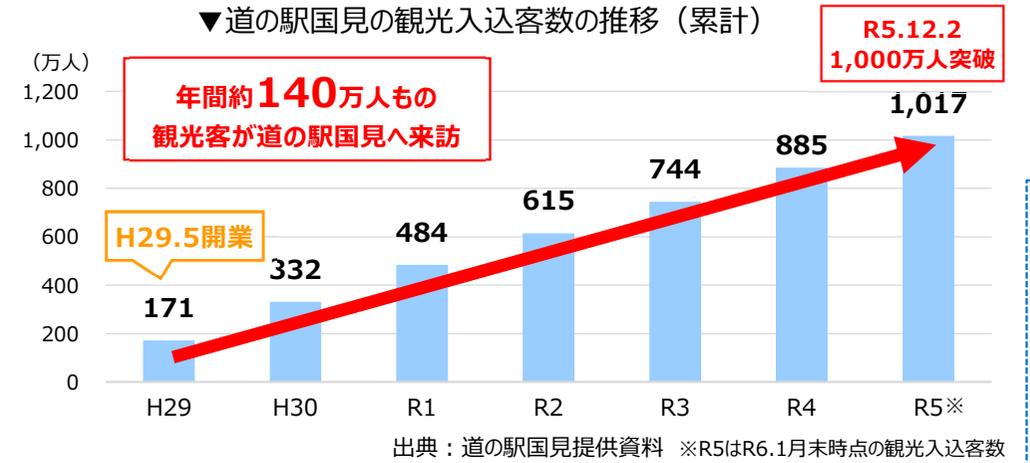
# 広域的な観光振興や地域の活性化を支援

- 伊達拡幅沿線に立地する道の駅国見では、地域の農産物や6次化商品、贈答品など多数取扱い、沿線の主要観光施設として機能。
- 道の駅国見は年間約140万人もの観光客が来訪し、そのうち約4割が県外からの来訪である。
- 伊達拡幅の整備によりアクセス性が向上し、道の駅国見を中心とした広域的な観光振興や地域の活性化を支援。

## 道の駅国見「あつかしの郷」



※6次化とは  
農林漁業者が、農林水産物の生産だけでなく、製造・加工や流通・販売にも取り組むことで、農林水産物の価値を高め、所得向上と雇用確保を目指す取り組みのこと。



【道の駅国見「あつかしの郷」の声】

- ・当駅は地元客だけでなく、県外(特に宮城県県南地域)の観光客が来訪しています。
- ・これまでの4車線化供用によって国道4号が走行しやすくなっていることを実感しています。今回の4車線開通により、宮城方面のアクセス性が向上し、当駅のさらなる来訪客増加に繋がることを期待しています。
- ・当駅は地域の農産物や6次化商品を販売しており、H29開業以降、当駅へ出荷する農家さんが年々増え、地域活性化を支援する拠点になっています。

資料：R5.11ヒアリング